



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月10日

上場会社名 ポケットカード株式会社
 コード番号 8519 URL <http://www.pocketcard.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 恵一
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 中 一男
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日 配当支払開始予定日 平成24年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-5441-1924

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	16,788	△7.4	955	△59.7	951	△59.0	116	△93.6
24年2月期第2四半期	18,121	—	2,369	—	2,321	—	1,831	—

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 116百万円 (△93.6%) 24年2月期第2四半期 1,822百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	1.49	—
24年2月期第2四半期	24.25	—

(注)平成24年2月期第1四半期から四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	225,672	52,555	23.3
24年2月期	228,560	52,771	23.1

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 52,555百万円 24年2月期 52,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	4.25	—	4.25	8.50
25年2月期	—	4.25	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	4.25	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

・平成25年2月期の通期の連結業績予想は、平成24年9月15日付で当社の連結子会社であったファミマクレジット株式会社を吸収合併したため、連結子会社が存在しないので、記載しておりません。

・平成25年2月期の通期の個別業績予想は、本表紙(サマリー情報)の3枚目「(参考) 個別業績予想」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	79,323,844 株	24年2月期	79,323,844 株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	1,071,588 株	24年2月期	1,071,344 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	78,252,361 株	24年2月期2Q	75,530,766 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信〔日本基準〕(連結)は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成24年9月15日付で当社の連結子会社であったファミクレジット株式会社を吸収合併したため、連結子会社が存在しないので、平成25年2月期決算短信は、非連結となる予定であります。

・本資料に記載した予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により、本資料に記載した予想と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

25年2月期の個別業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

平成25年2月期の通期の個別業績予想は、平成24年9月15日付で当社の連結子会社であったファミマクレジット株式会社を吸収合併したため、連結子会社が存在しないので、記載しております。詳細は、添付資料2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	31,500	△1.8	2,700	85.5	2,700	89.7	1,500	349.7	19 17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
(3) 追加情報.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
(5) 重要な後発事象.....	8
4. 営業実績(参考).....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務危機に伴う世界経済の減速懸念や円高の長期化等により、依然として先行き不透明な状態が続きました。

クレジットカード業界につきましては、カードショッピングは、サービス内容の多様化やカード決済範囲の拡大等、利便性の向上により拡大基調にありますが、カードキャッシングは取扱高、残高ともに減少するなど、引き続き厳しい状況となりました。

このような中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業収益につきましては、信用購入あっせん部門は、ファミマクレジット㈱の会員数増加に伴いショッピング取扱高が1,921億84百万円（前年同期比5.4%増）と増加したことに加え、ショッピングリボ残高が伸張したことにより、信用購入あっせん収益は、85億72百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

融資部門につきましては、キャッシング取扱高は、ファミマクレジット㈱の会員数増加に伴い168億円（前年同期比3.5%増）となったものの、総量規制の影響により、キャッシング残高は829億68百万円（前期末比11.4%減）と減少が続いており、融資収益は、70億9百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

以上の結果、営業収益全体では、167億88百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

営業費用につきましては、弁護士等からの新規介入の減少や各種サービス関連コストが減少したものの、9月15日のファミマクレジット㈱との合併に伴う一時的な費用の計上等により、158億32百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

以上の結果、営業利益は9億55百万円（前年同期比59.7%減）、経常利益は9億51百万円（前年同期比59.0%減）、四半期純利益は1億16百万円（前年同期比93.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて28億88百万円減少し、2,256億72百万円となりました。これは主に、現金及び預金が9億78百万円減少、割賦売掛金が92億7百万円増加、営業貸付金が106億52百万円減少となったことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて26億72百万円減少し、1,731億16百万円となりました。これは主に、有利子負債の減少が33億19百万円となったことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて2億15百万円減少し、525億55百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億16百万円減少となったことによるものです。また、自己資本比率は、23.3%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年9月15日付で当社の連結子会社であったファミマクレジット㈱を吸収合併したため、連結子会社が存在しないので、平成25年2月期の通期連結業績予想はございません。

平成25年2月期の通期個別業績予想につきましては、キャッシング動向の下振れ等により、営業収益、営業利益、経常利益について、下表のとおり業績予想を修正しております。

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表数値 (A)	百万円 34,700	百万円 3,000	百万円 3,000	百万円 1,500	円 銭 19 17
今回修正数値 (B)	31,500	2,700	2,700	1,500	19 17
増減額 (B-A)	△3,200	△300	△300	—	—
増減率 (%)	△9.2	△10.0	△10.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年2月期)	32,088	1,455	1,423	333	4 34

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

当社は、平成24年4月12日開催の取締役会において、平成24年9月に連結子会社を吸収合併することを決定いたしました。このため、第1四半期連結会計期間より、合併に伴い利用停止予定となる資産について、残存使用見込期間まで耐用年数を短縮しております。これにより、従来の方法に比べて当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ376百万円減少しております。

(3) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成24年2月29日	当第2四半期連結会計期間 平成24年8月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,317	10,339
割賦売掛金	113,422	122,630
営業貸付金	93,621	82,968
その他	18,646	17,337
貸倒引当金	△19,829	△19,073
流動資産合計	217,179	214,202
固定資産		
有形固定資産	782	627
無形固定資産		
のれん	3,393	3,204
その他	2,628	3,033
無形固定資産合計	6,021	6,238
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,594	4,621
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	4,577	4,604
固定資産合計	11,381	11,469
資産合計	228,560	225,672
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,307	11,842
短期借入金	52,414	10,500
1年内返済予定の長期借入金	23,726	46,865
コマーシャル・ペーパー	27,500	20,000
1年内返済予定の債権流動化債務	5,720	4,400
その他の引当金	475	357
その他	4,547	4,434
流動負債合計	125,691	98,398
固定負債		
長期借入金	27,356	57,056
債権流動化債務	16,443	11,019
退職給付引当金	342	326
利息返還損失引当金	5,946	6,303
その他	9	13
固定負債合計	50,098	74,718
負債合計	175,789	173,116

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成24年2月29日	当第2四半期連結会計期間 平成24年8月31日
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,374	14,374
資本剰余金	15,816	15,816
利益剰余金	23,870	23,654
自己株式	△1,299	△1,299
株主資本合計	52,761	52,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	13
繰延ヘッジ損益	△5	△3
その他の包括利益累計額合計	9	10
純資産合計	52,771	52,555
負債純資産合計	228,560	225,672

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日	当第2四半期連結累計期間 自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日
営業収益		
信用購入あっせん収益	7,651	8,572
融資収益	9,238	7,009
その他の収益	1,231	1,206
営業収益合計	18,121	16,788
営業費用		
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	4,154	4,057
利息返還損失引当金繰入額	602	1,508
その他	9,411	9,075
販売費及び一般管理費合計	14,168	14,641
金融費用		
支払利息	849	735
その他の金融費用	734	456
金融費用計	1,583	1,191
営業費用合計	15,752	15,832
営業利益	2,369	955
営業外収益		
雑収入	7	17
営業外収益合計	7	17
営業外費用		
株式交付費	44	—
雑損失	10	22
営業外費用合計	55	22
経常利益	2,321	951
特別利益		
段階取得に係る差益	490	—
特別利益合計	490	—
特別損失		
固定資産除売却損	9	2
投資有価証券評価損	—	1
合併関連費用	—	238
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	42	—
特別損失合計	51	242
税金等調整前四半期純利益	2,760	709
法人税、住民税及び事業税	6	87
法人税等調整額	922	504
法人税等合計	928	592
少数株主損益調整前四半期純利益	1,831	116
四半期純利益	1,831	116

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自平成23年3月1日 至平成23年8月31日	当第2四半期連結累計期間 自平成24年3月1日 至平成24年8月31日
少数株主損益調整前四半期純利益	1,831	116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△1
繰延ヘッジ損益	△8	1
その他の包括利益合計	△9	0
四半期包括利益	1,822	116
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,822	116
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日）
該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当第2四半期連結会計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日）

当社は、平成24年4月12日開催の取締役会決議に基づき、当社の完全子会社であるファミマクレジット㈱を平成24年9月15日付けで吸収合併いたしました。

(i) 合併の目的

当社は、両社の特色のあるクレジットカードの商品性を更に強化・融合するとともに、クレジットカード業務の更なる効率運営、両社基幹システムの統合によるシステム運営の効率化及び開発コストの低減等を図るためファミマクレジット㈱を吸収合併いたしました。

(ii) 合併の要旨

① 合併の日程

合併決議取締役会 平成24年4月12日
合併契約締結 平成24年4月12日
合併期日(効力発生日) 平成24年9月15日

(注) 本合併は、会社法第796条第3項に定める簡易合併であり、またファミマクレジット㈱においては会社法第784条第1項に定める略式合併であるため、いずれも合併承認株主総会を開催いたしませんでした。

② 合併方式及び合併後の会社名

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、ファミマクレジット㈱は解散いたしました。合併後の会社名はポケットカード㈱であります。

③ 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社との合併であるため、本合併による新株式の発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払いはありません。

(iii) 吸収合併の相手会社に関する事項（平成24年8月31日現在）

会社名	ファミマクレジット㈱（消滅会社）
主な事業の内容	クレジットカード業
営業収益	4,944百万円
当期純利益	44百万円
総資産	73,910百万円
負債	72,218百万円
純資産	1,691百万円
従業員数	32名

(iv) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

4. 営業実績(参考)

項目 \ 期別	前第2四半期	当第2四半期	前期
取 扱 高 (百万円)	200,175	210,955	399,152
信用購入あっせん	182,259	192,184	363,164
融資	16,227	16,800	32,518
その他	1,688	1,970	3,469
営 業 収 益 (百万円)	18,121	16,788	35,412
信用購入あっせん	7,651	8,572	15,684
融資	9,238	7,009	17,262
その他	1,231	1,206	2,465
残 高 (百万円)	228,745	219,099	220,544
信用購入あっせん (A)	123,480	136,130	126,922
融資 (B)	105,265	82,968	93,621
貸倒関連費用 (百万円) (C)	4,712	3,918	9,605
同営業債権残高比率 (%) (C / (A+B))	4.12	3.58	4.36
有 効 会 員 数 (千名)	4,957	4,972	4,917

- (注) 1 残高は、債権流動化によりオフバランスとなった割賦売掛金(平成23年8月31日現在7,500百万円、平成24年8月31日現在13,500百万円及び平成24年2月29日現在13,500百万円)を含めた金額で表示しております。
- 2 貸倒関連費用営業債権残高比率は、年率換算後の数値であります。